

THE PULSE

ニュースレター

▶ **GROWING WITH PURPOSE**

事業のあらゆる面で勢いを増すTDK SensEI

▶ **最近の受賞**

TDK SensEIがYiyou Intelligenceの「2026年 世界トップ100 AI商用活用価値リスト」に選ばれました

▶ **世界で活躍するSensEI**

よりスマートな運用を目指すグローバルでの取り組み

▶ **TDK SensEIで働く**

優れたチームを支える優秀な仲間を募集しています

▶ **セールスエンジニアへのQ&A**

Tim Gicewiczがお客様の疑問にお答えします



成長はよく数字で語られます。新しい社員、新しいお客様、新しい製品、新しい市場などです。こうした数字も大切ですが、それだけでは成長のすべてを表せません。本当に意味のある成長とは、価値を生み出し、難しい課題を解決し、お客様の成功を後押しする力を高めていくことです。

この1年、TDK SensEIは事業のあらゆる分野で着実に勢いを増してきました。チームは拡大を続け、エンジニアリング、製品開発、AI、営業、カスタマーサクセスといった各分野の専門知識が集まっています。新しい仲間が加わるたびに、私たちが新しい価値を生み出し、お客様を支え、業界全体へ影響を広げる力が強くなっています。

成長は、お客様やパートナーとより深く協力することでもあります。私たちの大きな進歩の多くは、お客様が日々直面する課題に耳を傾け、現場の実際のニーズに応えるソリューションをパートナーと共に作り上げることから生まれてきました。

こうした協力関係は、ソリューション導入の成功につながっただけでなく、製品の改良や新機能、さらにはまったく新しい活用方法を生み出すきっかけにもなりました。イノベーションが1社だけで生まれることは、ほとんどありません。それは、協力し合い、意見を交わし、意味のある課題と一緒に解決しようとする思いから生まれます。

私たちは、産業設備に、よりインテリジェンスをもたらす技術に投資を続け、お客様が「問題が起きてから対応する」やり方から、「データをもとに先を読んで判断する」やり方へと移行できるよう支援しています。製品の改良や新機能、新製品の発売はすべて、たった一つの目標のために行っています。それは、信頼性・効率・運用パフォーマンスを高める、実用的な価値をお客様に届けることです。

成長の最大の魅力は、新しく学ぶ機会が生まれることかもしれません。新しい業界に参入し、新しい環境に導入し、新しいパートナーと協力するたびに、より良い製品を作り、より大きな価値を届けるためのヒントが得られます。この「学び」と「改善」を繰り返すサイクルこそが、長く続くイノベーションを支えています。

この1年で多くのことが変わりましたが、私たちの目的は変わっていません。私たちは、お客様が産業現場におけるインテリジェンスの力を引き出し、データを具体的な行動へと変えるお手伝いに全力を注いでいます。私たちが社会に価値を提供できているのは、社員・お客様・パートナーの皆さまの努力の賜物です。これから共に成し遂げていくことに、私たちは大きな期待を寄せています。





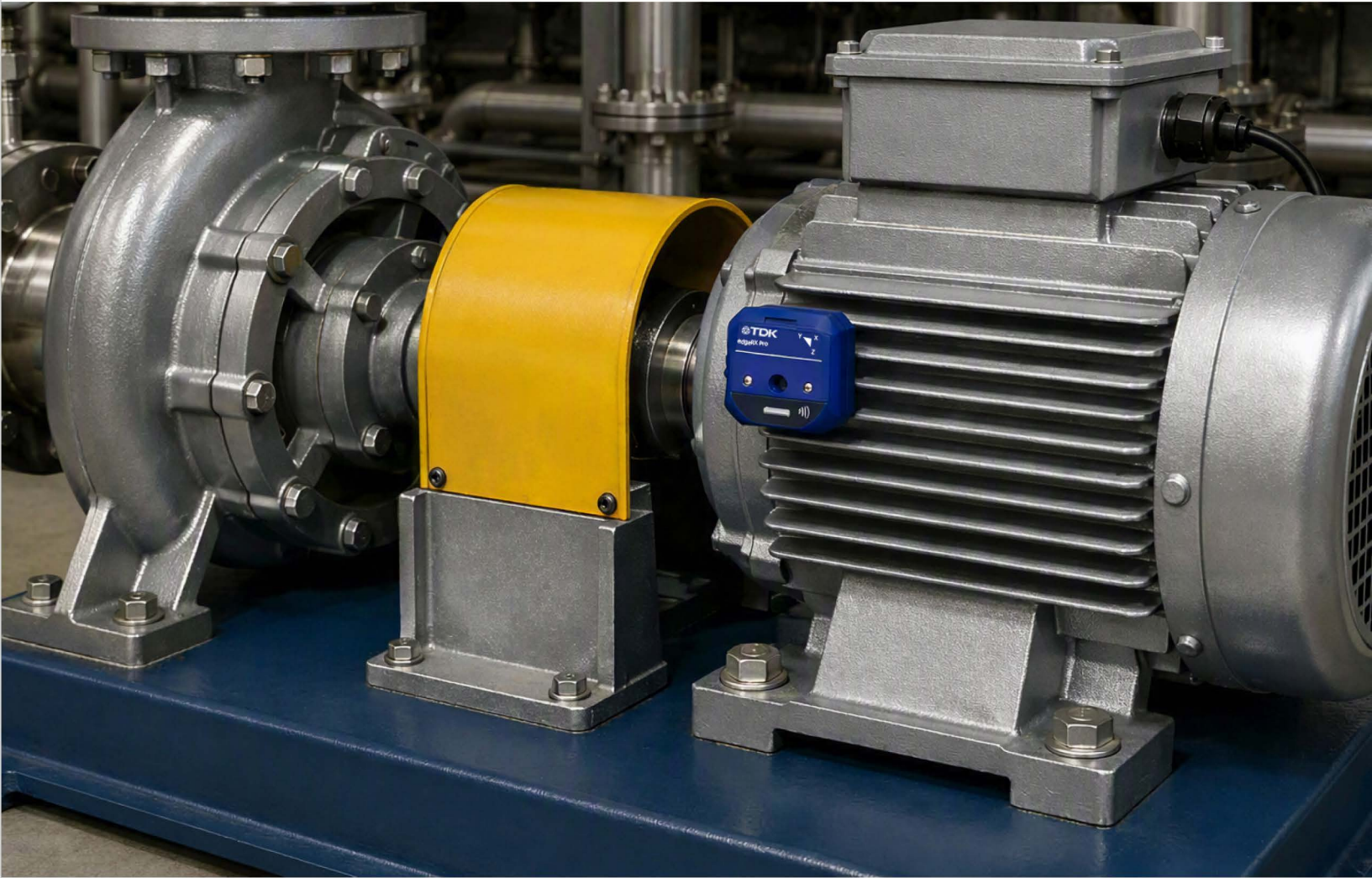
TDK SensEIは、予知保全プラットフォーム「edgeRX™」の最新製品となるedgeRX™ PROをご紹介します。大変うれしく思います。

産業現場向けに設計されたedgeRX™ PROは、より高性能なセンシング、より強力なAI分析、そして柔軟な導入のしやすさによって、監視できる範囲を大きく広げます。この新しいセンサは、振動・音響・磁気・温度・回転運動のセンシングを、堅牢なIP67対応の本体にまとめています。

これらの強化された機能により、異常の検出および監視、軸のずれ（アライメント）の分析、さらに幅広い設備の状態監視に対応できます。

より高いサンプリング速度、より強力な本体内蔵AI、そして有線・バッテリー駆動の両方に対応することで、edgeRX™ PROは設備をより深く把握でき、大規模な導入にも柔軟に対応できます。最大10年のバッテリー寿命により、手間をかけずに長期間の監視を続けられます。

edgeRX™ PROの登場は、エッジAIを通じて、お客様が突発的な設備停止を減らし、信頼性を高め、より賢い保全判断ができるよう支援し続けるという、TDK SensEIの姿勢を表しています。



「edgeRX™ PROは、お客様が予知保全を大規模に導入する際に、より高い柔軟性を提供します。音響センサと磁力計センサを組み込むことで、edgeRX™ PROはより幅広い予知保全用途に対応します。」

Sundeep Ahluwalia
TDK SensEI 最高製品責任者 (CPO)



Yiou Intelligence「2026年 世界トップ100 AI商用活用価値リスト」

TDK SenseIは、Yiou Intelligenceの「2026年 世界トップ100 AI商用活用価値リスト」に選ばれ、さらに「海外AI企業トップ50」にも認定されました。これは、AIを実際の現場に導入・活用し、目に見えるビジネス価値を生み出している点が評価されたものです。

TDK SenseIは、NVIDIA、Microsoft、Amazon、Google AI、OpenAI、Anthropic、Eleven Labs、Stability AI、Snowflake、Databricksといった世界を代表するAI企業と並んで評価されました。この評価は、私たちのAIソリューションがビジネスにもたらす価値を示すとともに、産業インテリジェンスを世界規模で前進させるTDK SenseIの立場をより確かなものにしていきます。

この年次リストは、革新的なAI活用によって業界を変革している企業を表彰するもので、明確なビジネス効果と拡張性を示すソリューションを持つ企業が選ばれます。今回の選出により、TDK SenseIは次世代のスマートな産業運用を牽引する、世界有数のAI企業の一員として位置づけられました。

産業用AIソリューションを一貫して提供する企業として、TDK SenseIは、AIによる予知保全と自動光学検査を通じて、メーカーの設備の信頼性向上、突発的な停止の削減、運用効率の最適化を支援しています。高度な分析技術、機械学習、そして産業分野の深い知見を組み合わせることで、TDK SenseIは、お客様が「問題が起きてから対応する保全」から「データをもとに先手を打つ判断」へと移行できるようにします。

今回の評価は、世界中のお客様に具体的な成果をもたらす実用的なAIソリューションを届け続けるという、TDK SenseIの姿勢を表しています。また、協力を通じてイノベーションと成長を支え続けてくれるチーム・お客様・パートナーの努力の表れでもあります。

詳しくは、Yiou Intelligenceによる元の発表をご覧ください：
<https://lnkd.in/gTRM5ciX>



Technology Edge AI Deployment Award
(エッジAI導入賞)

edgeRX™が、Pinnacle Awardsの「Technology Edge AI Deployment Award (エッジAI導入賞)」を受賞しました。この受賞は、産業界のお客様がエッジAIを予知保全に活用し、突発的な停止を減らし、設備の性能を最大限に引き出し、より賢い運用判断ができるよう支援するという、私たちの取り組みを示すものです。

この受賞は、私たちのチームの努力と創意工夫、そして産業用AIの発展を共に進めてくれるお客様やパートナーの協力があってこそのもです。この歩みに関わってくださったすべての皆さまに感謝します。これからもエッジAIの可能性をさらに広げていきます。



Industrial IoT Product of the Year
(産業用IoT製品オブ・ザ・イヤー)

edgeRX™が、IoT Evolutionにより「2026年 産業用IoT製品オブ・ザ・イヤー」に選ばれたことをお知らせします。この賞は、スマートな接続性、リアルタイムのデータ活用、高度な自動化を通じて、次世代の産業変革をリードする革新的な技術を表彰するものです。

この評価は、メーカーや産業界のお客様が現場の状況をより見える化し、効率を高め、デジタル化を加速する上で、edgeRX™が果たし続けている役割を示しています。

業界を代表する技術と並んで評価されたことを、大変光栄に思います。

このような成果を可能にしてくれた、社員・お客様・パートナーの専門知識、協力、そしてイノベーションへの熱意に感謝します。これからも、お客様が産業用IoTの力を最大限に引き出せるソリューションを提供し続けます。



先日、私たちの経営陣が日本の現地を訪れ、現地チームとの結びつきを深めるとともに、生の声や最新の状況を直接聞く機会を持ちました。

市川のTDKテクニカルセンターを訪れた際には、**Sandeep Pandya** (TDK SensEI CEO)、**Kyle Arnold** (TDK SensEI CCO)、**Takashi Nakayama** (TDK SensEI GM 兼 営業責任者) が中心となり、変化する日本のお客様の状況について、深く前向きな話し合いを行いました。新たに生まれている課題や高まる期待、そして**TDK SensEI**の最新技術への率直な意見について、互いに考えを交わしました。

秋田にあるTDK歴史みらい館にも訪問し、TDKが築いてきたイノベーションの歴史を振り返りました。しっかりと土台が、これからの未来を形づくり続けることを改めて感じさせる、心に残る時間となりました。

この1週間は、日本での実り多い対話にあふれ、お客様が何を大切にしているかを深く理解でき、パートナーをよりよく支援するための貴重なヒントを得られました。

TDK SensEIは、産業現場のすぐそば（エッジ）にインテリジェンスを届けることに力を注いでいます。高度なセンサ技術、AI、リアルタイム分析を組み合わせることで、メーカーや産業界のお客様が設備の状態や性能をより深く把握できるよう支援します。

データにもとづく気づきを通じて、設備停止の削減、効率の向上、そしてより賢い運用判断を後押ししています。

私たちのソリューションである**edgeRX™**と**edgeRX™ Vision**は、ほぼあらゆる産業現場で故障や不具合を見つけ出す機械学習の技術を備えています。これらのソリューションは、異常を早い段階で見つけ、予知保全を支え、製品の品質を高め、コストのかかる設備故障を未然に防ぐのに役立ちます。

強力なAIソフトウェアと、TDKが誇る世界トップクラスのセンサ技術を組み合わせることで、**TDK SensEI**は次世代のスマート製造とインダストリー4.0を実現しています。





保全・信頼性の担当チームは、突然の設備停止から、限られた人手や予算、より少ないリソースで成果を求められるプレッシャーまで、多くの課題に直面しています。

TDK SensEIのシニアセールスエンジニアである**Tim Gicewicz**が、お客様からよく寄せられる質問に答え、信頼性を高め、リスクを減らし、保全活動からより多くの価値を得るための実践的なアドバイスをお伝えします。

保全チームが見落としがちな、設備トラブルの「最初のサイン」にはどんなものがありますか？

保全チームは、大きな振動、温度の上昇、異音といった、はっきりわかる症状に目を向けがちです。しかし、こうした症状が現れる頃には、故障がすでにかなり進んでいることがあります。最初のサインは、多くの場合、振動パターンのわずかな変化、バランスの崩れ、軸のずれ、潤滑の問題、いつもと違う動き方など、ごく小さな変化として現れます。

継続的な監視とAIによる分析を使えば、従来の警報が鳴るずっと前に、こうした小さな変化を捉えることができます。変化の兆しを早く見つけることで、保全チームは「故障してから対応する」のではなく、「生産に影響が出る前に計画的に手を打つ」ことができるようになります。

すべての設備を監視できない場合、どの設備を優先して見ればよいでしょうか？

最も効果的なのは、設備の重要度、これまでの故障履歴、そして運用への影響の大きさをもとに、優先順位をつけることです。最も重要な設備が、必ずしも最も高価な設備とは限りません。実際、比較的安価な部品一つが、生産ライン全体を止めてしまうこともよくあります。

故障したときに、安全・稼働時間・品質・保全コストへの影響が最も大きい設備に、優先的に注目すべきです。AIによる監視を使えば、問題が起き始めている箇所を特定できるので、最も重要な設備に人手や時間を集中させることができます。

保全の仕組みを整えているのに、なぜ多くの会社が突然の設備停止に悩まされ続けているのでしょうか？

多くの会社は今も、決まった時期に点検する「時間ベースの保全」に頼っています。その結果、問題のない設備を整備する一方で、別の設備で起きている異常を見逃してしまうことがあります。人手の不足、優先順位の競合、そして突発的な修理対応に追われることで、本当に必要な場所のリソースを集中させるのが難しくなりがちです。

問題は、保全活動が足りないことではなく、設備の状態が「見えていない」ことにあります。設備停止をうまく減らしている会社は、設備の状態にもとづく情報を活用して保全の優先順位を決め、生産に支障が出る前に問題に対処しています。



edgeRX™は、他の予知保全ソリューションと何が違うのですか？

edgeRX™は、エッジAI、機械ごとの学習、そして予知保全の分析を、一つのプラットフォームにまとめています。決まった振動のしきい値に頼るのではなく、それぞれの機械の「正常な動き」を学習し、故障につながりそうな変化を見つけ出します。

AIの処理を現場（エッジ）で直接行うめ、edgeRX™はデータの送信や保存容量の負担を抑えながら、より速く分析結果を届けられます。さらに、故障の種類を分類し、優先度をつけた対応の提案も行うため、保全チームは今すぐ対応すべき設備に集中できます。

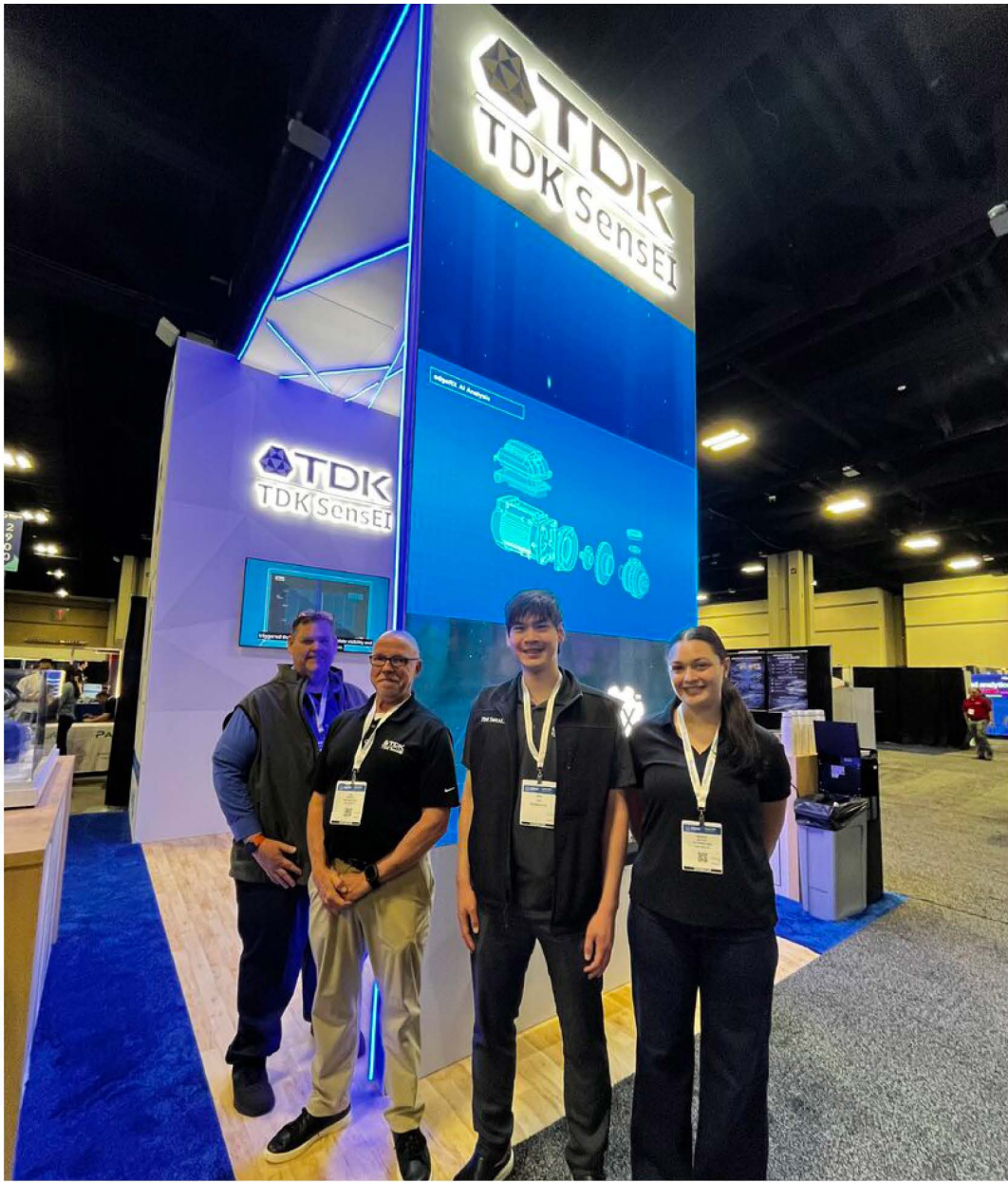
edgeRX™が提供する情報について、お客様が最も驚かれるのはどんな点ですか？

お客様は、edgeRX™がすぐに役立つ情報を出し始めることに、よく驚かれます。基準となる状態を把握したあとは、従来の監視方法や定期点検では気づけないような、設備のわずかな変化まで見つけ出せます。

また、複雑なデータを、わかりやすい保全の優先順位に変えてくれる点も高く評価されています。edgeRX™は、大量の生データをそのまま見せるのではなく、注意が必要な設備をはっきり示します。これにより、チームはより早く判断し、リソースをより効果的に配分できます。



MD&M South
ノースカロライナ州シャーロット
2026年4月22日～23日



シャーロットで開催されたMD&M South 2026で、TDK SenseEIはエンジニアや運用リーダー、製造の専門家と交流し、今日の産業現場でますます重要になっている予知保全について意見を交わしました。

イベントを通じて、私たちのチームは、AIを活用した保全のやり方が、突発的な停止の削減、設備の信頼性向上、保全リソースの最適化、そしてより的確な運用判断にどう役立つかをお伝えしました。来場者の皆さまとは、よくある信頼性の課題、予知保全を取り入れる際のベストプラクティス、そしてメーカーが「後追いの保全」から「データにもとづく先手の運用」へ移行する上で高度な分析が果たす役割について、活発に語り合いました。





ファクトリー・イノベーション・ウィーク大阪 2026
日本・大阪
2026年5月13日～16日



Factory Innovation Week大阪は、西日本最大級の製造業向け展示会であり、メーカー、技術提供企業、業界のリーダーが集まり、スマート製造、自動化、デジタル化、産業用AIの最新動向やそれらに関わる企業が参加しました。このイベントは、人とのつながりを築き、知識を共有し、これからの「つながる工場」や業務の卓越性について語り合う、貴重な場となりました。



The RELIABILITY Conference
カリフォルニア州サンフランシスコ
2026年5月19日～20日



サウスサンフランシスコで開催された**The RELIABILITY Conference (TRC) 2026**で、**TDK SensEI**は保全・信頼性・資産管理の専門家と交流し、予知保全ソリューションを紹介しました。イベントの目玉は、**Vince Broyles**（営業エンジニアリング&カスタマーサクセス シニアディレクター）と**Tim Gicewicz**（シニアセールスエンジニア）が進行した「エッジAI ― 後追いから処方的へ（リアルタイムでは遅すぎる!）」と題したワークショップでした。

このセッションでは、メーカーがエッジAIによる予知保全を活用して、「後追い」や「リアルタイム監視」の一步先へ進み、設備トラブルを予測し、より賢い保全判断を行い、故障が運用に影響する前に手を打つ方法を探りました。このプレゼンテーションをきっかけに、突発的な停止の削減、設備寿命の延長、そしてよりスマートでデータにもとづく保全への移行を加速することについて、有意義な議論が交わされました。

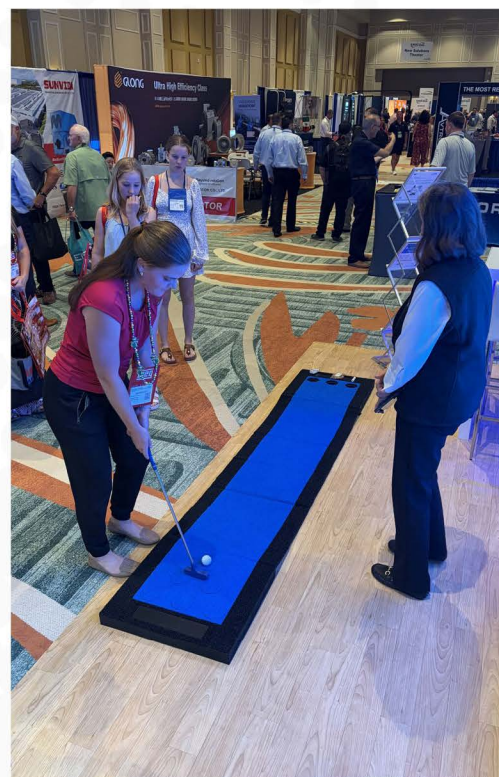


EASA 2026
フロリダ州オーランド
2026年6月13日～16日



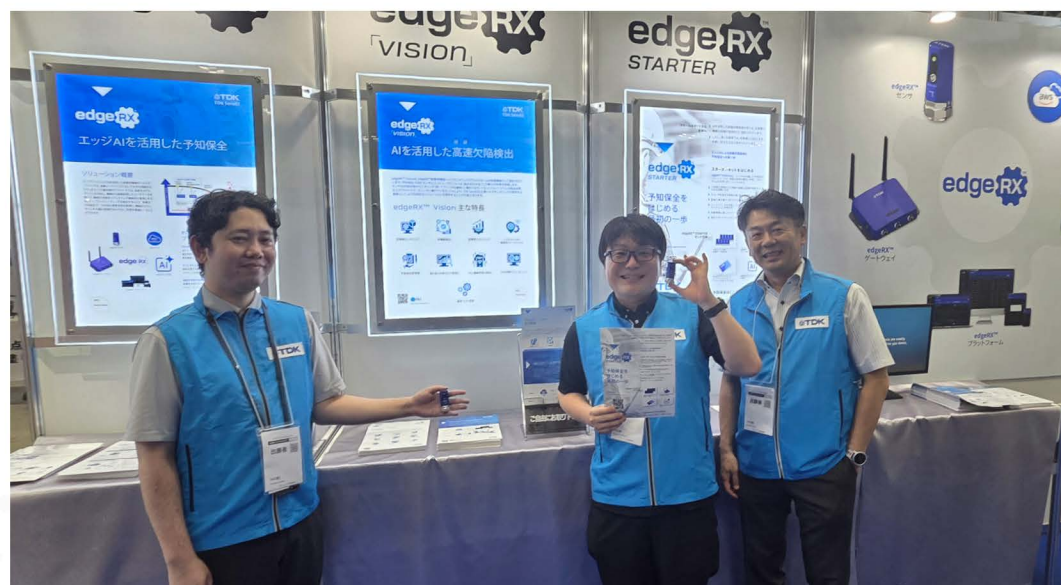
オーランドで開催された**EASA 2026**で、**TDK SensEI**は電気機器のサービス・修理・信頼性業界の専門家と交流し、AIを活用した予知保全が運用パフォーマンスの向上と設備停止の削減にどう役立っているかを紹介しました。

イベントを通じて、来場者は**TDK SensEI**の主力エッジAIソリューションである**edgeRX™**を体験し、現場でのリアルタイム分析が、より速い意思決定、生産性の向上、より効率的な保全にどうつながるかを学びました。このイベントは、業界の課題を話し合い、ベストプラクティスを共有し、スマートな技術がお客様のデジタル化をどう後押ししているかを実演する、貴重な機会となりました。



Maintenance & Resilience TOKYO

メンテナンス・レジリエンス
TOKYO 2026
日本・東京
2026年7月15日～17日



TDK SensEI Japanは先日、メンテナンス・レジリエンスTOKYO 2026に参加し、edgeRX™とedgeRX Vision™のソリューションを紹介しました。このイベントは大盛況で、業界各地から保全・施設管理・スマート製造の専門家が集まりました。

イベント期間中、多くの来場者が私たちのブースを訪れ、TDK SensEIのソリューションが保全コストの削減、運用効率の向上、そしてよりスマートでデータにもとづく保全にどう役立つかを学びました。熱心なご来場と好評の声は、予知保全やスマートファクトリー技術への関心が高まっていることを示していました。





IMTS2026

INTERNATIONAL MANUFACTURING TECHNOLOGY SHOW

国際製造技術ショー (IMTS)

イリノイ州シカゴ | 2026年9月14日～19日

IMTS 2026 (9月14日～19日) で**TDK SensEI**にぜひお立ち寄りください。エッジAIによる予知保全、カメラビジョンによる不具合検出、そして自律型インテリジェンスが、メーカーの設備停止の削減、品質向上、よりスマートな運用にどう役立つかをご覧いただけます。ブースでは、**edgeRX™**シリーズのライブデモをご覧いただけます。予知保全向けの**edgeRX™**、自動品質検査向けの**edgeRX™ Vision**、そして次世代の自律型AI技術である**edgeRX™ Agents**の先行紹介もご用意しています。

後追いかから自律へ： AIエージェントが変える予知保全

IMTS | 2026年9月14日 午後1時30分 (中部時間)

TDK SensEIの最高製品責任者 (CPO) **Sundeep Ahluwalia**による注目の講演「後追いかから自律へ：AIエージェントが変える予知保全」を、9月14日 午後1時30分 (中部時間) にぜひお聞きください。**Sundeep**は、AIエージェントが、状態監視やアラートの段階を超えて「自律的な意思決定」へと進むことで、予知保全をどう変えつつあるかをお話しします。参加者は、スマートなシステムが設備の状態を分析し、故障の可能性を見つけ、対処法を提案し、産業現場全体で稼働時間・効率・運用パフォーマンスの向上を支える仕組みを学べます。

ご来場を予定されていますか？ぜひ私たちのチームと1対1のミーティングをご予約ください。お客様の目標をうかがい、**TDK SensEI**がデジタル化の歩みをどう後押しできるかをご説明します。1対1ミーティングの

ご予約：[@ IMTS 2026](#)



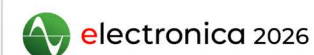
ターボ機械・ポンプ シンポジウム (TPS)

テキサス州ヒューストン | 2026年9月22日～24日

回転機器・ターボ機械・信頼性の専門家が一堂に会し、業界を動かす最新技術を探る**TPS 2026**で、**TDK SensEI**にぜひお立ち寄りください。**edgeRX™**プラットフォームが、産業の現場で設備停止を減らし、設備の信頼性を高め、AIの力で予知保全を前進させる様子をご覧ください。

TDK SensEIの営業エンジニアリング&カスタマーサクセス シニアディレクター**Vincent Broyles**による講演「**edgeRX™**による予知保全」を、9月22日 (火) 午後4時にお聞きください。予知保全におけるエッジAIの重要性の高まりについて語るとともに、主力ソリューション**edgeRX™**が、現場での予知保全、より早い故障検出、そしてメーカーの突発停止の削減と運用改善につながる賢い保全判断を、どう実現するかを演じます。

1対1ミーティングのご予約：[@TPS 2026](#)



エレクトロニカ・ミュンヘン

ドイツ・ミュンヘン | 2026年11月10日～13日

electronicaは、エレクトロニクス業界を代表する世界最大級の見本市で、半導体、センサ、組み込みシステム、産業オートメーション、新しい技術の分野で活躍する企業が集まります。TDKの展示エリアにて**edgeRX™**を出展し、エッジAIによる予知保全が、メーカーの設備トラブルの早期発見、突発停止の削減、設備の信頼性向上にどう役立つかををご紹介します。



IFMA World Workplace

カリフォルニア州アナハイム | 2026年11月18日～20日

IFMA World Workplaceは、スマートビル、運用効率、サステナビリティ、職場の革新に関心を持つ、施設管理と職場づくりの専門家のための代表的なイベントです。**TDK SensEI**は**edgeRX**のライブデモを出展し、AIによる予知保全 (PdM) が、施設・運用チームの保全計画の最適化、設備性能の向上、そして予期せぬ故障の削減にどう役立つかを紹介します。



AWS re:Invent

ネバダ州ラスベガス | 2026年11月30日～12月4日

AWS re:Inventは、Amazon Web Servicesが主催する代表的なカンファレンスで、世界中からクラウド・AI・機械学習・技術のリーダーが集まります。**TDK SensEI**は**edgeRX™**を出展し、エッジAIとつながる予知保全ソリューションが、設備のリアルタイムな状況把握、先手を打つ保全判断、そして産業のデジタル化の加速をどう実現するかをご紹介します。

私たちは成長を続けており、この旅を共に歩んでくれる才能ある仲間を探しています！ TDK SensEIは世界各地へと事業を広げており、さまざまな職種・地域で採用を行っています。エンジニアリング、技術、運用、営業、マーケティング、カスタマーサクセスなど、どの分野に情熱をお持ちの方にも、活躍できる魅力的なチャンスがあります。ここでは、チームメンバーの声を通じて、彼らの経験や、TDK SensEIが働きやすい職場である理由、そして彼らが産業用AIと予知保全の未来をどう築いているかをご紹介します。



Chee Tack Kong

副社長・オペレーション&SCM (中国)

在籍期間：1年6か月

「SensEIには新しく活気にあふれたチームがあり、このスタートアップ事業で成功しようという勢いとエネルギーに満ちています。」



Ryuhei K.

シニアセールスマネージャー (日本)

在籍期間：10か月

「私たちは、新しい製品と新しい組織のもとで、まったく新しい環境で営業活動をスタートしました。お客様との信頼関係を築き、自社製品を深く理解し、お客様の課題に向き合い、価値ある提案を行いながら、売上の拡大に取り組んでいます。」



Kim Zirkelbach

HRビジネスパートナー兼オフィスマネージャー (ペンシルベニア州ピッツバーグ)

在籍期間：1年4か月

「TDKで働くことは、とてもやりがいのある経験でした。私はHRアドミニストレーター兼オフィスマネージャーとして入社し、その後HRビジネスパートナーへと成長しました。これは、ここに成長のチャンスがあることの表れだと思います。成長を続ける会社として、TDKには大きな可能性があります。支えてくれるリーダーたち、多様な人材、そして社員が学び、成長し、成功し続けられるよう後押ししてくれる社風に、心から感謝しています。」

私たちのチームに加わることに興味はありますか？

詳しくはQRコードを読み取ってください。

